

Mac OS Xで使用する

Step1 USB ポートを確認する

お使いのパソコンのUSB ポートを確認してください。



USB ポート



- USB ポートはどのポートでも使用できます。
- USBハブ経由でも使用できます。ただし、USBハブの電源供給能力によっては本製品が動作しない場合があります。

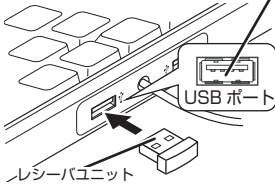
Step2 レシーバユニットを取り付ける

1 パソコンを起動します。

- Macintosh が起動し、操作可能な状態になるまでお待ちください。

2 レシーバユニットをMacintoshのUSBポートに挿入します。

この部分に挿入します。



レシーバユニット



- コネクタの向きと挿入場所を十分に確認してください。
- 差し込みの際、強い抵抗を感じる場合は、コネクタの形状と向きが正しいか確認してください。無理に押し込むとコネクタが破損したり、けがをする恐れがあります。

3 ドライバが自動的にインストールされます。

Step3 ホイールの動作を確認する

Mac OS X に付属の「Safari」でマウスのスクロールが正常に動作しているかを確認します。

1 Dock に登録されている「Safari」のアイコンをクリックします。



Safari が Dock に登録されてない場合は、「アプリケーション」フォルダ内の「Safari」をダブルクリックします。

2 Safari でお好みのホームページを表示させ、画面のサイズを上下のスクロールバーが表示されるように変更します。

※ここでは例としてエレコムホームページを表示させています。



スクロールバー

3 マウスのホイールを前後に動かします。



指の動きに合わせて画面が上下にスクロールすれば、正常です。

1 スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。

トラブルシューティング

正常に動作しないとき

■ マウスを動かしても画面上のマウスポインタが動かない、動作が不安定

- ➔ 使用している場所の光の反射率が光学式マウスに適していない可能性があります。光学式マウスに対応したマウスパッドの上で本製品を使用してください。
- ➔ スチール製の机などの金属面では電波の到達距離が短くなる場合があります。この場合、マウスの動作が安定するところまでレシーバユニットをマウスに近づけてください。
- ➔ レシーバユニットがパソコン本体などのUSB ポートに正しく接続されていない可能性があります。一度レシーバユニットをUSB ポートから取り外して、接続し直してください。
- ➔ レシーバユニットとマウス本体の距離が離れすぎているか、レシーバユニットが電波を受信できない方向を向いている可能性があります。レシーバユニットの位置を調整するなどしてください。

本製品の動作範囲は、レシーバユニットとマウス本体が半径10m以内です。使用環境によっては、約10mの範囲内でもマウスが正常に動作しない場合があります。その場合は、動作が安定するところまで、マウスをレシーバユニットに近づけてください。

- ➔ 本製品を複数で使用したり、他のワイヤレス機器と同時に使用すると、電波が干渉する可能性があります。他のワイヤレス機器のチャンネルを変更してください。(本製品同士ではチャンネル回避自動機能が動作します。)

➔ 電池の残量が少なくなると動作が不安定になります。「電池を入れる / 交換する」(表面)を参照し、早めに新しい電池に交換してください。

- 本製品に付属のアルカリ乾電池は動作確認用です。製品の流通過程で乾電池が自然放電し消耗していることがあります。

※ マウスを使用しないときは電源を切っておくと、電池を節約できます。

- ➔ Windows 標準マウスドライバが正しくインストールされず、本製品が Windows® に「不明なデバイス」として登録されている可能性があります。本製品は通常は「USB ヒューマン インターフェイス デバイス」として登録されます。「不明なデバイス」になっている場合は、「「不明なデバイス」の削除方法」を参照し、デバイス マネージャから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 レシーバユニットを取り付ける」(表面)からやり直してください。
- ➔ 本製品の前にお使いになっていたマウスがメーカーオリジナルのドライバや設定ユーティリティなどを利用していた場合は、あらかじめアンインストールしておいてください。他社製ドライバなどがインストールされていると本製品が正常に動作しないことがあります。アンインストール方法については、今までお使いのマウスの説明書をお読みください。
- ➔ ノートパソコンのタッチパッドなど、他のドライバと競合している可能性があります。本製品を正常に使用するには、タッチパッドのドライバを削除する必要があります。ただし、ドライバを削除するとタッチパッドが使用できなくなったり、タッチパッド専用の機能が使用できなくなる可能性があります。詳しくはパソコンのメーカーにお問い合わせください。

■ マウスカーソルは動くが、ホイールが動かない

- ➔ スクロール機能に対応していない一部のアプリケーションでは、ホイールを操作しても動作しない場合があります。

「不明なデバイス」の削除方法

Windows 標準マウスドライバが正しくインストールされず、「不明なデバイス」として登録されているときは、デバイス マネージャから「不明なデバイス」を削除したあと、「Step2 レシーバユニットを取り付ける」(表面)からやり直してください。



- 「不明なデバイス」が複数ある場合、削除をはじめる前にどの「不明なデバイス」が本製品の認識情報であるかを確認してください。レシーバユニットを一度パソコンから取り外してみて、「不明なデバイス」の表示が消えれば、それが本製品の認識情報です。
- 以下の手順どおりにドライバを削除しても「不明なデバイス」が消えない場合は、パソコンに何らかの問題が発生している可能性がありますので、パソコンメーカーにお問い合わせください。

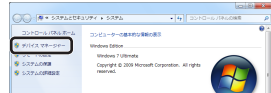
レシーバユニットをパソコンに接続した状態で、次の手順に従って「不明なデバイス」を削除してください。
※ Windows® の起動時は、必ず「コンピュータの管理者」権限があるアカウントでログインしてください。
※ OS により画面表示が異なる場合がありますが操作手順は同じです。

1 デバイスマネージャを表示します。

- Windows® 7、Windows Vista® の場合
1. [スタート] ボタンをクリックし、[コンピュータ] (Windows Vista® では「コンピュータ」) を右クリックします。
2. [プロパティ] をクリックします。



3. [デバイス マネージャ] (Windows Vista® では「デバイス マネージャ」) をクリックします。

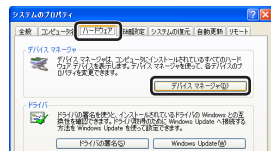


• Windows® XP の場合

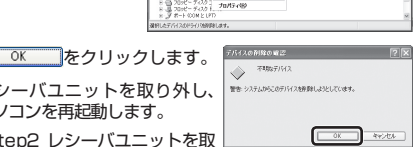
- 1. [スタート] ボタンをクリックし、[マイ コンピュータ] を右クリックします。
- 2. [プロパティ] をクリックします。
- 3. [ハードウェア] タブをクリックします。



4. 「デバイス マネージャ」をクリックします。



2 「デバイス マネージャ」画面が表示されるので、「不明なデバイス」を右クリックし、「削除」をクリックします。



3 [OK] をクリックします。

4 レシーバユニットを取り外し、パソコンを再起動します。

5 「Step2 レシーバユニットを取り付ける」(表面)からやり直します。

基本仕様

製品名	ワイヤレス 光学マウス
製品型番	M-EG3DR シリーズ
対応 OS	Windows 7、Windows Vista (～ SP2) 、 Windows XP (SP2 ～ SP3) Mac OS X 10.5 ～ 10.5.8、10.6 ～ 10.6.4
カウント数	1000 カウント
対応インターフェイス	USB
電波周波数	2.4GHz 帯
電波方式	DS-SS 方式
電波到達距離	非磁性体(木の机など)：約 10m 磁性体(鉄の机など)：約 3m ※ 弊社環境でのテスト値であり保証値ではありません。
本体寸法	W49.6 × D66.0 × H35.4 mm
レシーバユニット寸法	W15.0 × D19.0 × H6.5 mm
動作温度 / 湿度	5℃ ～ 40℃ / ～ 90%RH (ただし結露なきこと)
保存温度 / 湿度	-10℃ ～ 60℃ / ～ 90%RH (ただし結露なきこと)
対応電池	単 4 形アルカリ乾電池、単 4 形マンガン乾電池、 単 4 型ニッケル水素 2 次電池
動作時間	アルカリ乾電池使用時の目安 連続動作時間：約 75 時間 連続待機時間：約 46 日 想定使用可能時間：約 31 日 (1 日 8 時間のパソコン操作中 25% をマウス操作に割り当てた場合)

ユーザーサポートについて

【よくあるご質問とその回答】

www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL：0570-084-465

FAX：0570-050-012

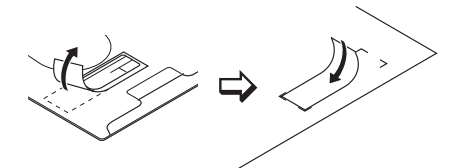
【受付時間】

9:00 ～ 19:00

年中無休

保証書シールについて

本製品の保証書はパッケージの裏側にあります。シール形状になっていますので、パッケージからはがして、本マニュアルの下部の保証書シール貼り付け位置に貼って、マニュアルと一緒に保管してください。



保証規定

■ 保証内容

1. 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。

■ 無償保証範囲

2. 以下の場合には、保証対象外となります。
 - (1) 保証書および故障した本製品をご提出いただけない場合。
 - (2) 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(レシート・納品書など)をご提示いただけない場合。
 - (3) 保証書に偽造・改変などが認められた場合。
 - (4) 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - (5) 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - (6) 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - (7) 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - (8) 地震、火災、落雷、風水害、その他の天変地異、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - (9) その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。

■ 修理

3. 修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。
4. 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様の負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のため受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
5. 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただく場合があります。
6. 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしかねます。
7. 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。

■ 免責事項

8. 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
9. 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。

■ 有効範囲

10. この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
11. 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

ワイヤレス 光学マウス
M-EG3DR シリーズ
ユーザーズマニュアル
2010 年 10 月 15 日 第 1 版
エレコム株式会社

- ・ 本書の著作権は、エレコム株式会社が保有しています。
- ・ 本書の内容の一部または全部を無断で複製 / 転載することを禁止させていただきます。
- ・ 本書の内容に関するご意見、ご質問がございましたら、エレコム総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- ・ 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- ・ 本製品を使用したことによる他の機器の故障や不具合等につきましては、責任をいかねますのでご了承ください。
- ・ 本製品のうち、戦略物資または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- ・ Windows および Windows ロゴは、マイクロソフトの企業グループの商標です。
- ・ Mac および Mac ロゴは、合衆国およびその他の国々で登録されているアップル社の商標です。
- ・ その他本マニュアルに記載されている会社名・製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。

ここに保証書シールを
お貼りください。